

うだちから

「うだちから」とは、宇陀に由来からある
地域コミュニティの力(宇陀力)のことです。

このコーナーでは、市が取り組む
「まちづくり」や NPO 団体などを紹介します。

問まちづくり支援課 82・3910/IP 88・9094

1 「東榛原歴史探訪会」

ウォーキング

〔東榛原まち協〕

11月10日、東榛原地域の歴史を探訪し、地域をもっと知ってもらいたいと、昨年度に続き第2回目を実施しました。

参加者67人は、観光ボランティアガイド4人の協力のもと4グループに分かれ約3キロの行程で出発しました。

コースは、山辺三ふれあい広場から、

「濡れ地蔵」→「篠畑神社」→「葛神社」

→「西方寺」というルートです。天満

台の住宅街から東に少し入ると、神社やお寺が点在するのどかな山里の景色

が広がります。ガイドの方の案内のおかげで、宇陀市が古い歴史を持つ地域であることが良くわかりました。

参加者からは、「近くにあってもなかなか行けず、今回は良い機会だと思いで」などきっかけはいろいろですが、皆さん爽やかな秋空の下でウォーキングを楽しんでいました。



▲ウォーキング日和になりました

2 地産品展示即売会

秋風コンサート

〔笠間地区まち協〕

紅葉につつまれた笠間地区でくつろいでもらおうと、11月10日音楽の森ふれあい館で、地産品展示即売会と秋風コンサートを行いました。

地産品即売会では、米や椎茸・お茶・ほうれん草・大根など、また手作りの小物や花木など地域自慢の品物が販売され、買い求める人々で賑わいました。

午後からは、トランペットとピアノのデュオ『ミトラバ』によるコンサートを開催。童謡や懐かしい歌謡曲などで満席の観客を魅了しました。

また会場に設けられた地元ボランティアによるレストラン&カフェでは、手作りランチも好評でうどん、山菜おこわなどのメニューが並び、地区内外から訪れた人たちは、手づくり料理を美味しく味わっていました。その他にもワークショップでは、名前を手回しオルゴールで奏でる五線紙作りを楽しんでいました。



▲賑わう地産品展示即売会

3 第9回まちづくり

カフェinうたの

〔菟田野まち協〕

11月28日、9回目の開催となる今回は「あなたは、どのようにして命を守りますか？」というテーマで、宇陀消防署 南分署の方から「風水害」時の避難や方法について講演いただきました。

した。昨年は地震や台風など多くの災害があり、皆さん関心を持っておられ地区内外から48人の方が参加されました。

講演のあと各地域に分かれてグループで討議し、内容を発表していきます。災害に関連するテーマなので、参加者の中には消防団員の方も多く、住んでいる地域の災害や避難について、特に社会的弱者の避難に対する呼びかけや、誘導方法など熱心に討議していました。

アンケートの中には「グループ討議は勉強になった」「再度開催してほしい」など貴重な感想がありました。

「まちカフェ」では皆さんの意見や発表されたことを具体化し、事業化できるよう考えています。昨年6月に開催したNEWスポーツ大会も「まちカフェ」のグループ発表内容をもとに事業化したものです。

今後この催しが発展するよう取り組んでいきます。



▲グループ討議の発表



薬草逍遥

オオバコは、舗装をしていない道端などでよく見かけます。山で道に迷った場合、オオバコの生えているところをたどっていくと人里に出られるともいいます。オオバコの種子には靴裏や車輪によく付く粘液があります。この粘液は水を吸収すれば40倍にも膨らむので、種子の粉末を服用すれば空腹感が満たされ、ダイエットにもつながります。

オオバコの種子は、目の充血、白内障などの眼病に効果があるとして古くから盛んに使われてきました。特に、視力回復効果が非常に強いことで知られています。また、種子だ

けでなく、全草も整腸作用や肝機能改善作用があるとしてよく使われています。

オオバコの種子や葉でふりかけを作ってみてはどうでしょうか。花穂を摘み取って、軽く洗って天日干しにすると、種が落ちてきます。その種だけを集めて20%ほどの塩を加えて油気のないフライパンで焦がさないように炒ると種子のふりかけができます。葉はみじん切りにして、ごま油でチリメンジャコ、塩昆布、紅シウガ、しょうゆ少々とともに炒めます。毎日の食事で健康が約束されるのはうれしいことです。



▲視力回復効果が非常に強いことで知られるオオバコの種子

※当市で「薬草活用講演会」をしていただいた村上光太郎先生の連載より一部抜粋

薬草逍遥(やくそつしょうよう) 毎回「薬草」に関わる内容を連載でお届けするコラムです。

問 産業企画課 ☎82・5874 / IP☎88・9075

4 「不思議な伝承」と「日本屈指」を堪能

大宇陀政始まち協

11月10日、第2回目となる「歴史探索ウォーキング」を開催しました。総勢60人の参加者が、文化財課辻本主任による解説に耳を傾けながら秋空の下、政始地域を巡りました。

まず訪れたのは、清和源氏の始祖「六孫王」の墓と伝えられる岩清水の五輪塔。大きな三つの石が地面に並べて祀られています。あとの二石は行方不明。五輪の石がすべて揃えば国内最大級の五輪塔となります。また源氏との不思議な繋がりについて、親鸞聖人の母君

である吉光尼の調子塚伝承とともに興味深いお話を聞くことができました。

その後、大きな茅葺き屋根が印象的な笹岡家住宅を訪問。江戸時代初期に建築された築400年の民家で非常に貴重な国の重要文化財です。当主笹岡氏からは継承することの意義や苦労についてお伺いしました。探索途中、観光ボランティアガイドによる熱のこもった「宇陀松山藩織田家四代」の紙芝居も鑑賞。最後にオケ辻自治会長の案内で、しだれ桜で有名な光臺寺境内にある観音堂と春日神社を訪れました。「近くに住んでいながら、今回初めて訪れた」という参加者も数多く、私たちが日々暮らす地域の魅力を再発見する一日となりました。



▲岩清水の五輪塔を囲んで

まち協等スケジュール(1月)

(12月13日現在)

日	曜日	イベント案内	主催
1	火	うたの初詣巡り	菟田野まち協
		八阪神社新年初詣ふるまい事業	本郷まち協
1~12		田口の郷 光のキャンパスイルミネーション	田口地区まち協
19	土	真冬の林業体験	菟田野まち協
26	土	まちづくり講演会「今、私たちに出来ること」	大宇陀中央地域まち協 松山分会
		北辰合同いきいきサロン	北辰地域まち協
		子ども料理プロジェクト(4回目)	榛原まち協

